



週報

2011~2012年度 国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

No.0899 2011.9.5 第8例会

◆本日のプログラム

9月5日
クラブフォーラム
(新世代奉仕)
小松原隆代 新世代奉仕委員長

◆理事・役員(2011.7~2012.6)

会 長	藤岡 温	会 計	岡本 和夫	理事・親睦活動	小松 忠男
副 会 長	花房 茂	理事・職業奉仕	丹治 康浩	理事・プログラム	相原 利行
幹 事	原 全伸	理事・社会奉仕	大饗よし江	理事・ロータリー財団	岡村 秀男
副 幹 事	樋口 芳紀	理事・国際奉仕	原田 徹美	直 前 会 長	川西 熊雄
理事・S.A.A.	山田 喜広	理事・新世代奉仕	小松原 隆代	次 期 会 長	西山 隆三郎
副 S.A.A.	河田 肇	理事・会員増強	大賀 章弘		

◆次回のプログラム

9月12日
月見夜間例会
(配偶者同伴)



Reach Within to Embrace Humanity

岡山北西ロータリークラブ

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ
事務所 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4階
TEL(086)222-9590・222-0384 FAX(086)224-4288
E-mail:hokusei@6rc.jp

友好クラブ 京都朱雀ロータリークラブ
E-mail:suzakurc@mbox.kyoto-inet.or.jp

地区スローガン

「ロータリーは人をつくる」

クラブスローガン

「親睦の絆で高める奉仕の心」

●例会場

岡山市北区駅元町1-5
ホテルグランヴィア岡山

●例会日

毎週月曜日
12:30~13:30

前回8月29日の例会記録

出席の状況

会員数 50名 (内出席免除 4名) 出席者数 38名 欠席者数 12名

出席率 79.17% 前々回訂正 87.76%

欠席者 藤原, 福元, 市川, 入江, 梶谷, 鴨井, 小橋, 小松原, 岡本(和), 丹治, (平野), (中西(広))

S . A . A .



氏房会員

IDM、原田様のお店で会費なしで、料理とお酒をおいしくいただきましたのでスマイルします。



中西(広)会員

○誕生日祝い有りがとう御座いました。家内の仏壇を好きだった花でいっぱいにしてやりました。毎朝氷水に換えてやっています。
○柏野さん、あなた一人でシルバートーに行かせません。もう一年お待ち下さい。



原田会員

誕生日のお花と、はまゆう御利用ありがとうございました。



岡本(浩)会員

先日はIDM、御世話になりました。美味しいものを頂き、幸福な夜でした。原田さん、又伺います。感謝の気持ちでスマイルです。



相原会員

日笠さん、西岡さん、今日はイニシエーションスピーチよろしくお願いします。誠に心苦しいのですが、仕事の都合で早退させていただきます。が、スピーチの成功を祈念いたします。



日笠会員

私のたいして内容のないスピーチをお聴きいただき、ありがとうございます。原稿を作るにあたり、過去をふりかえってみたところ、様々な方々との出会いがあったの今日の私と再確認しました。



樋口会員

日笠会員、西岡会員、イニシエーションスピーチ、お時間少々長めですが、よろしく願いいたします。楽しみにしています。



河田会員

IDM、お疲れ様でした。原田会員には大変お世話になりました。越の寒梅にあんなに種類があるとは知りませんでした。会費分をスマイルします。

以上,8件 30,000円(累計 243,000円)

会長報告

会長 藤岡 温

今月は、会員増強月間ということで、「ロータリーの友」8月号に会員数についての統計が出ていますので、お読みになった方も多いでしょうが、少し紹介します。まず、ひとクラブの平均会員数は、2690地区が47人で、中四国では一番多く、全国的にも多い方です。30人代の地区も結構あります。女性会員については、女性会員が在籍していないクラブが45パーセントもあるのは驚きですが、在籍女性会員の割合は、当地区は4.5パーセントに過ぎず、他の地区も一番多い地区でも7パーセントですから数字的には低いと言わざるを得ません。この点、我がクラブは、会員数、女性会員の割合ともきわめて立派であると胸を張ることが出来ます。だからどうしたと言われても困るのですが、よく頑張っているなと思う次第です。このクラブで良かったとひとりでも多くの皆さんが思えるようなクラブ運営を心掛けていきます。また、8月号には「アマゾン森は今」という題で、アマゾンに戦後入植して45年頑張ってきた方のIM講演要旨が載っていますが、想像を絶する過酷な開拓生活を生き抜いてきた方故の重みのある言葉に心打たれました。今の時代のわれわれにも、強い忍耐力、ひたむきさ、けなげさというDNAが連綿と受け継がれていることについて、思いを馳せてみるのも一考かと思えます。

幹事報告

幹事 原 全 伸

- ・伊藤ガバナーより岡山理科大学付属高校インターアクトクラブ3年生、蔭山愛海さん、土居万里子さんにこれまでの奉仕活動に対する表彰状が届きました。(授業の関係で例会出席は難しいので学校でお渡しします)
- ・岡山西RCより「がんばろう日本、知的障がい者絵画展」のご案内をいただきました。日時は9月11日(日)11:00~17:00、12日(月)10:00~15:00。場所は全日空ホテル1F 曲水の間です。(入場無料)
- ・8月25日県南18RC幹事会が開催され各クラブの活動内容、新地区補助金事業の取組等について意見交換してきました。
- ・9月4日倉吉で開催される会員増強・R財団合同セミナーに会長、幹事、岡村財団委員長、増強委員長代理で花房副会長の4名で参加してきます。
- ・利用金額の0.3%がロータリー財団に寄付されるロータリーカード。
新規申込みは、随時受け付けておりますので遠慮なく幹事もしくは事務局までお申し出ください。

イニシエーションスピーチ

「岡山北西ロータリークラブに入会して」

日笠 常信 会員



昨年11月に地価公示という不動産鑑定士の会議がありました。その日の昼食時に以前在籍されていた神田さんと一緒になり、神田さんとの雑談の中で、「日笠さんはロータリークラブに関心はないか?」と聞いてこられました。その時はそういう格式の高い団体に入るには、まだまだ仕事面でも人格面でも不十分ということでお断りしました。その後、今年の3月30日に大山で家族とスキーをしていたところ、明日の夕方、ロータリークラブの世話役の人と会って欲しいと携帯電話に連絡がありました。神田さんの顔を立てるという意味でお会いすることにしました。が、当然、入会はお断りするつもりでした。翌日の3月31日に「かどや」という日本料理の店で、私、神田さん、川西さん、高橋峯男さんが集まりました。ここで大変意外だったのは、お二人の人あたりの柔らかさです。これは会員の中でも特に人当たりの柔らかい人を選んで勧誘しているのだろうと邪推しました。一通りの挨拶と世間話が済んだ後、入会のお誘いが始まりました。私は、ゴルフもしないし、車もレクサスやベンツではないから付いていけそうにないということで、お断りしました。すると、ロータリークラブは形から入る団体ではありません。奉仕と親睦が目的です。うちのクラブには乗っている車で人を判断する会員は一人もいません。また、ゴルフはできたら親睦に役にたつけど、強制でもないし、なさらない会員もたくさんいます。と言われ、この口実では通用しませんでした。二次会に行くことになり、ロータリークラブの人はスナックではなく、格式の高そうなクラブにでも行くのだらうと思っていましたので、今度はそういう派手な交際はできませんと言って、お断りしようと思いました。が、二次会は会員がよく行かれる玉姫でした。断る口実がなくなり、実際の例会を見て、雰囲気がいければ入会することになり、本年4月最初の例会を見学させて頂きました。最初にもかかわらず、皆さんが親切にしてくださり、入会に至ったわけです。

私は昭和36年4月2日に岡山県苫田郡奥津町(現鏡野町)土生に父俊紀、母今代の長男として生まれました。私の家は代々その場所で農業や林業をしており、父は、津山市の企業に会社員として勤め、土日で農業や家の仕事をする状態でした。ですから、私は家族旅行というものを家内と結婚するまでしたことがありません。小学校は1クラス19人、中学校は2クラスで50人と少人数でしたが、人数が少ない分、とても濃密な時を過ごせたものと今感じております。高校は津山高等学校に行きました。叔父が県庁に農業技師として勤務しており、自分もそういう方面であれば、仮に農業はしなくても先祖伝来の家を守ることは出きると思い、鳥取大学農学部林学科に入学しました。どことも就職が決まらず卒業してしまい、現在の鏡野町の実家に帰り、1年過ぎましたが、家でブラブラしていると、近所・親類の手前、風が悪いということで、家を出るように言われました。大阪に出て、不動産鑑定会社の求人広告が新聞にでており、駄目で元々で応募したところ、採用され、奈良支社配属になりました。不動産鑑定士の試験に合格する前々年に家内と知り合いました。当時、男の料理教室というものに奈良から大阪まで通っていました。そこに外科の先生が来られており、君は独身かと聞かれました。そうですと言うと、知り合いにいい子がいるから会って見ないかと言われました。駄目でも暇つぶしにはいいだろう程度の気持ちでしたが、その後1年半経って結婚することになりました。バブル景気の少し前から、不動産鑑定士の需要が全国的に多くなりました。それに連れて会社も大きくなり、平成8年頃には新たな支社も開設され、課長をやって欲しいと会社から言われました。課長を受けるか、辞めて独立するかを選択せよと言われ、会議に出ること、自分一人で不動産を調べるメンドクサさと天秤をかけ、後者の方が気楽だと思い、岡山に帰り独立開業することになりました。

次に、私の所属する不動産鑑定業界について説明します。不動産鑑定士は全国に約9千人いますが、そのうち関東、近畿の都市圏に約75%います。その県の経済規模に応じかなりバラツキがあり、岡山県では現在55人います。仕事の内容は都市部と、地方とではかなり違いますが、共通するのは不動産鑑定士が各県の不動産鑑定士協会単位で集団が行う仕事で都市部で約2割、地方で半分から7割程度あるということです。これは、毎年3月下旬に発表される地価公示、7月発表の相続税路線価、9月発表の地価調査などです。これらは全県に点在する評価地点を面的なバランスを保って評価するため、各評価員が分担して作業を行います。業務の性質上、集団でやらざるを得ないわけですが、こういう集団の業務は他の資格者の仕事ではあまりないと聞いております。長年業務をやっていると、公共事業関連が多い人、民間企業からの依頼が多い人など、特徴が出てくるようです。自分の場合は、割と民間からの仕事が多い方です。相続税の申告時に田など広い土地が評価基準上の広大地に該当すると評価額が下がり、結果相続税が軽減されます。このため、最近はこの広大地に該当する旨の意見書を作成して欲しいという依頼が時々税理士経由で来るようになっております。役所の業務でも以前は道路拡張などの新規の用地取得関連が主でしたが、最近では使わなくなった施設跡地の処分関連が大半となりました。尚、よく聞かれるのですが、不動産鑑定は絶対ではありません。あくまでも専門家の判断であり、意見です。それゆえに郵政で問題になった簡保の宿など特殊な物件はそのまま継続使用するか、あるいは取り壊すかの最初のスタンスの設定の仕方次第で後の評価額が大きく異なってくる場合があります。但し、一般人の目線から逸脱した評価は後で問題になります。後日問題となるのは、評価が低すぎる場合よりも、評価が高すぎる場合が大半で、担保価値を増すための過大評価はお断りすることもあります。評価が低すぎて問題になった簡保の宿は例外と聞いていいでしょう。

現在は私、家内、高校1年、小学校5年生と2年生の3人の娘の計5人で、岡山市北区平野に住んでおります。朝9時から10時の間に事務所に行き、午前中書類整理をし、不動産調査は午後から出かけております。夜は8時までには帰宅し、週に3~4回、4キロ程度ウォーキングしております。ウォーキングを始める以前は、体重が今よりも7~8キロ多く、毎日酒を飲んでおりました。このままの状態を続けると、100%成人病になるだろうと言われ、酒を飲むのは1日置きにし、ウォーキングをしております。ですから、肥満体に見えるでしょうが、以前よりはかなり改善しているのです。休日は家族の誰かと出かけることが多く、自分だけの時間を確保するのは困難です。趣味の釣りも月に1回くらいしかいけません。もし、ご一緒出来る方がおられるのであれば、一度いかがでしょうか。

現在、親睦委員として例会の前に皆様をお迎えする程度のことくらいしかやっておりますが、慣れるに従い、様々な活動に取り組んでいきたいと思っております。つきましては、皆様のご指導、ご導きを切にお願い申し上げます。本日は私のスピーチをお聞きいただき、誠にありがとうございました。

西岡 貞則 会員

お聞き苦しい点もあるかと思いますが、目標15分間お付き合いをお願いします。

8月1日に岡山北西ロータリークラブに入会させていただきました、西岡貞則です。大阪万博がありました、1970年2月18日生まれ本厄年の41歳です。家族は妻1人小学校2年生の息子1人と父親と大型犬1人と小型犬2人と猫3人の計10人です。身長体重は180cmの109kgでゴルフの平均スコアも109なので体重ゴルフとも100を切るように日々努力をするふりをがんばっております。炭水化物が好物でうどんとおにぎり、ラーメンとチャーハンという組み合わせの生活でこのような立派な体型になってしまいました。年内にはどちらかを達成したいことをここに宣言します。



今度は私の趣味について、喋らせていただきます。車と、建築巡り、SKIであります。SKIは、はじめて25年ぐらいになります。こんな体型をしていますので、雪崩を起こしながら滑っております。ここ数年は子供も滑るようになり毎週のように、雪山に繰り出しているところです。車というよりもバイクが好きで、結婚するまではバイクにずっと乗っておりましたが、妻との約束でバイクをやめて今は、車でドライブを趣味としています。東方面は秋田県、西方面は鹿児島まで自分一人で運転をして、もう一つの趣味の建築巡りをし自己満足しております。仕事柄、面白そうな建物、有名な建築家の建物、京都などのお寺など、時間があれば一人でふらっと行ったりとか、妻には内緒で息子と1泊2日で行ったりします。ここで話が脱線しますが、息子と2人で旅をする行為は意図的にしております。とある本で、母親と娘は姉妹のような関係になりやすいが、父親と息子は兄弟のようにはなりにくいと書いてあり、それは子供と接する時間が少ない、共通の隠し事が出来ないなどがあり、対策として2人で旅をし、妻には内緒で計画を進め、当日あるいは前日に伝え息子との時間を楽しんでおります。話は戻りますが、建築巡りで京都の三十三間堂にはまっております。冬、春、初夏と今年は3回行っていますが、それぞれの見え方、感じ方が違って行くたびに感動を覚えています。がんばって今年中に2回は行きたいと思っております。

さて、今度の話題は仕事について話をさせていただきます。生業は総合建設業で建築物解体からビルものから住宅の新築・改修と現代美術作品のお手伝いをさせて頂いております。建築物解体は父親が別会社でやっております。ビル建築等は皆さんもお分かりのような建築工事をさせて頂いております。現代美術と建築屋がなぜと思われると思いますが、宇野沖に「直島」という島があります。9年前に直島の地中美術館をさせて頂いてから約10年の間にいろんな出会いをさせて頂き、建築と現場美術は紙一重ということがわかりました。

最後になりましたが、北西ロータリーの一員として一人前のロータリアンになるために一つ一つ学んでいきたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

クラブ情報

9月お祝い行事

会 員 誕 生		配 偶 者 誕 生			結 婚 記 念 日	
氏 名	年月日	氏 名	配偶者名	月日	氏 名	月日
木 本 克 彦	S12.9.19	藤 原 典 晃	喜久代	9.19	岡 村 秀 男	9.10
小 松 忠 男	S22.9.22	原 田 徹 美	みのる	9.5	横 山 俊 彦	9.15
小 橋 幹 雄	S23.9.23	樋 口 芳 紀	弘 美	9.2		
花 房 茂	S25.9.1					
入 江 直 人	S41.9.8					

例会情報

本日のメニュー（9月5日(ヘルシーメニュー)）

- 新鮮野菜のスープ
- 魚介類のプランチャ ヴァレンシア風パエリアと季節の焼き野菜添え
- コーヒー
- ホテル特製パンとバター

次回のメニュー（9月12日）

夜間例会